

20年度 体育会ラクロス部OB(OG)総会

2020年6月7日
AGULAX-A幹事会
agulaxalumni@gmail.com

はじめに

1. 本会目的(会則第2条)

OB会員間の交流

現役チームとの親睦・強化・支援

2. 目標

青山学院の上位概念であるサーバントリーダーの育成
-常勝青学ラクロス部の部員であるのみならず、
その活動を通じ人間力を磨き広い世界を舞台に活躍し
社会貢献できる人材の育成と輩出をサポートすること

上記実現に向け幹事会として本会を取りまとめ諸施策の実務遂行を取り進めて参ります

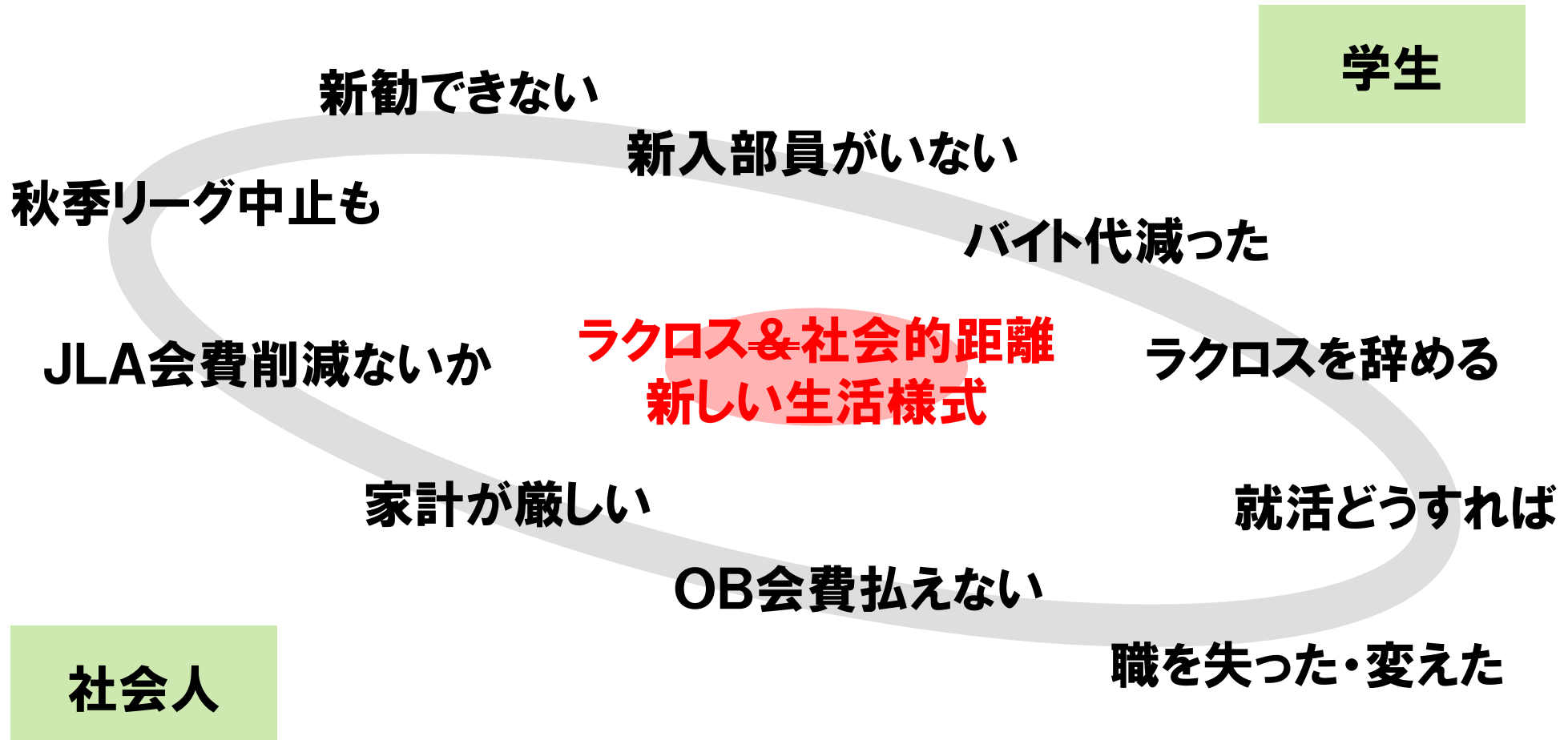
I. 20年度 AGULAX－A活動方針のご説明

II. 会計報告 19年度実績・20年度予算

III. 決議 ～多くの質疑をお受けし回答後に～

コロナで向き合う諸問題

全員がコロナ前には戻らない？という不安で深刻な状況
スポーツを続けることへの障壁も。我々はどう行動するか



OB会の取り組みが分からないとの声に反省。**しなやかで強固に繋がり合う基盤作りを模索し多面的に推進****<取り組み姿勢>**

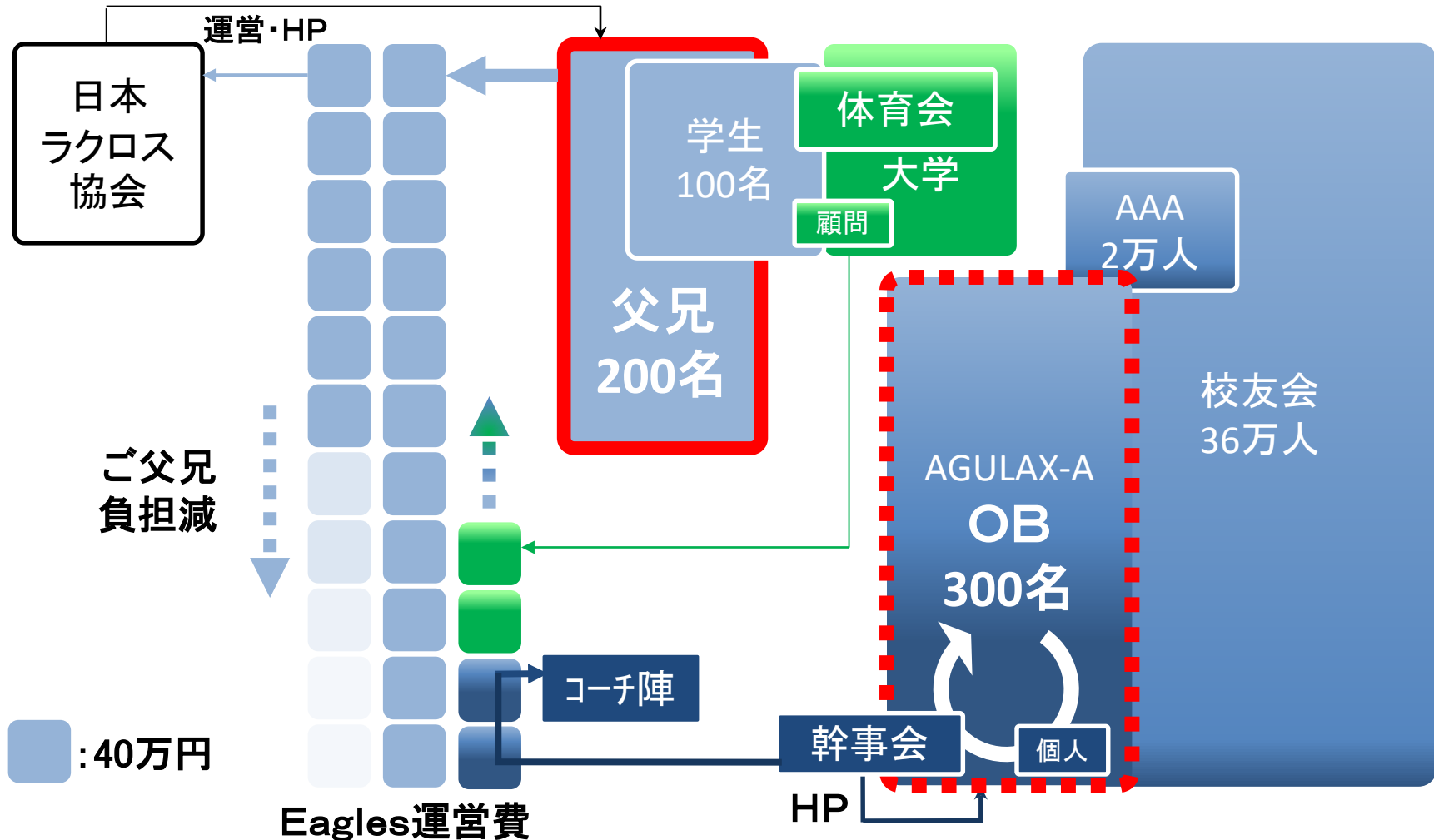
- ①会員には**やり抜いた**という**自信**の下、自身の**目標達成**を通じて**社会**に出てからも**力を発揮**し**成長**を続けてほしいとの**想い**
- ②**多額**の資金を預かる為**透明性**ある**会計**と**使途**に**固執**
- ③会員に活動が伝わりきっているか常に**反省**し**情報発信**を**改善**
- ④**自分**の力で**貢献**できると思う人が**遠慮**なく**集まれる場**の**創出**
- ⑤実績を偏りなく**振り返り**、**経験**を**積み上げる文化**の**醸成**

- ⑥青山学院・大学・連合会ほか**周囲**の**期待**と**マッチ**しているか**検証**
- ⑦男女200名の**体育会最大母体**。本学**体育会**の**看板**を背負う**責任**
- ⑧**競技力**はあるか。他大学は**既卒生**の**知恵**を**駆使**

→個々の力を結集し未来に繋げたい、力を借りたい

協賛費の使途

主にチームを指導するコーチ陣の移動費に充当
競技力向上へコーチ選手渡米のような骨太な強化費に至らず



振り返りー領域別 新たな歴史のはじまり

グラウンド定常使用やイーグルス命名などの大学支援に感謝

連帯



		19年度	
領域	テーマ	評価	コメント
愛校心	青山学院関わり	○-	大学宗教部長からの多大な支援により Eagles命名記念礼拝 (9月) 校友会デジタル広報委員会より ベストクリエイティブ賞・新人賞W受賞 (7月) IG総会・経済人会参加、他クラブ応援で ファンづくり 。校友会に活動支援費申請(2月)
	指導者委嘱式	○-	三木学長 より男女指導者に 委嘱状 交付。 グラウンド定常使用 のきっかけに(4月) AAAの働きかけに感謝。フィードバックに至らず
	他団体寄付	×	他団体寄付は 現時点なし 2024年の150周年記念寄付など将来を見据え会費捻出検討の素地作りから着手
情報共有	SHエンゲージ	○	校友会利用のため 維持費なし で全体を俯瞰し第3者説明できる 情報基盤定着 幹事会 10回開催 議事録発信・学生参加・HCからの年末年始挨拶発信 コーチズミッション結果共有、Player利用、学校法人青山学院Newsの利用、 FaceBook相乗効果、Ookami社とネット寄付金立上げ改善等
振り返り	後戻り抑止	◎	2010年以降のグラウンドに関する取り決めを解きほぐし丁寧な振り返りと関係者報告 によって グラウンド常態使用化 70/250日の現役側発生費用抑制 へ(12月) 個人情報保護方針(12月) 主将引継ぎ会11/12には参加せず
安全・安心	セーフティネット	△	地上最速格闘球技に打ち込む為の 保険拡充 などを狙うも 現状まともに留まる 有事 弁護 を大学と協議できるかを原島部長(弁護士)に相談
	慶弔	○	弔問 対応できる備えの整備と定着
五輪	レガシー作り	×	五輪一年延期 (3月) 28年ロス五輪正式種目化 を睨みAGUオリンピックを応援する仕 組みをAAAに提案したい
ビジョン	自分達らしさ	○-	AGULAX-AE ビジョンづくり に 本格着手 (9月～) インプット資料まとめ (1月) コロナ中断 文武不岐・自由闊達・世界活躍する価値観を体系化すべく知を結集 能登さんファシリ

個人負担軽減は前進も人材育成面の手当てに力及ばず

本会
基盤



		19年度	
領域	テーマ	評価	コメント
会計透明性	会計監査	△	四半期発信に一手間かけ分かりやすさを加え、 会計監査・現役チームとのコミュニケーション を年度前半から加速
	個人負担軽減	◎	コーチ陣の交通費 自腹払い や会議室等の個人負担 取りやめ 。会費から捻出へ
	入金しやすさ	◎	カード決済化、単価見直し ほか入金しやすさを 改善 (BASE)
交流	イベント支援	△-	交流イベント支援プログラム開始(6月) ゴルフ大会中止(7月) 各代交流は道半ば
名簿管理	精度向上	△	地道に アップデート継続 、ハンド対応のため依然精度に粗さ残る 各代代表のマンパワーの巻き込み不足実感 校友会登録データ連携にも至らず
人材育成 - 自己成長・ 後輩へ知識 経験還元 生涯学習 etc.	多様な思考	△	OB会費目標未達 。多様な関わり方のきっかけとして産業勉強会を 開催継続 。 若手OBを巻き込むも20期以降には更に工夫 必要か。OG協調も継続
	就活支援	△	メンター制維持 ・動機付け・ESはじめ 丁寧に個別支援 (ABM) 大学AAA共催の就活 説明会への参加FBはなく効果把握ならず(11/18 男子25名・女子10名参加)
	チーム支援	○	OB会内に 強化プロジェクト 進展せずも分析手法スプライザ導入) 学生20/1) 鍼灸師訪問(呉竹学園) 少林寺拳法OB支援あり 栄養学 TR大森さん
	社会人支援	×	日本代表や代表候補OBへの支援検討は進展せずHPでの紹介に留まる 修正予算での実行なし 。社会人の経験値を 還元・還流 させる仕組み

**一番困っているコト、ヒトは誰か
学生・社会人問わずコロナ禍が直撃している仲間を支援**

■20年度の挑戦・取組

**協賛費のお願い以上に
例えば就活支援を全世代OBOGが一丸となり
取り組むような姿勢と行動を大切にしたい**

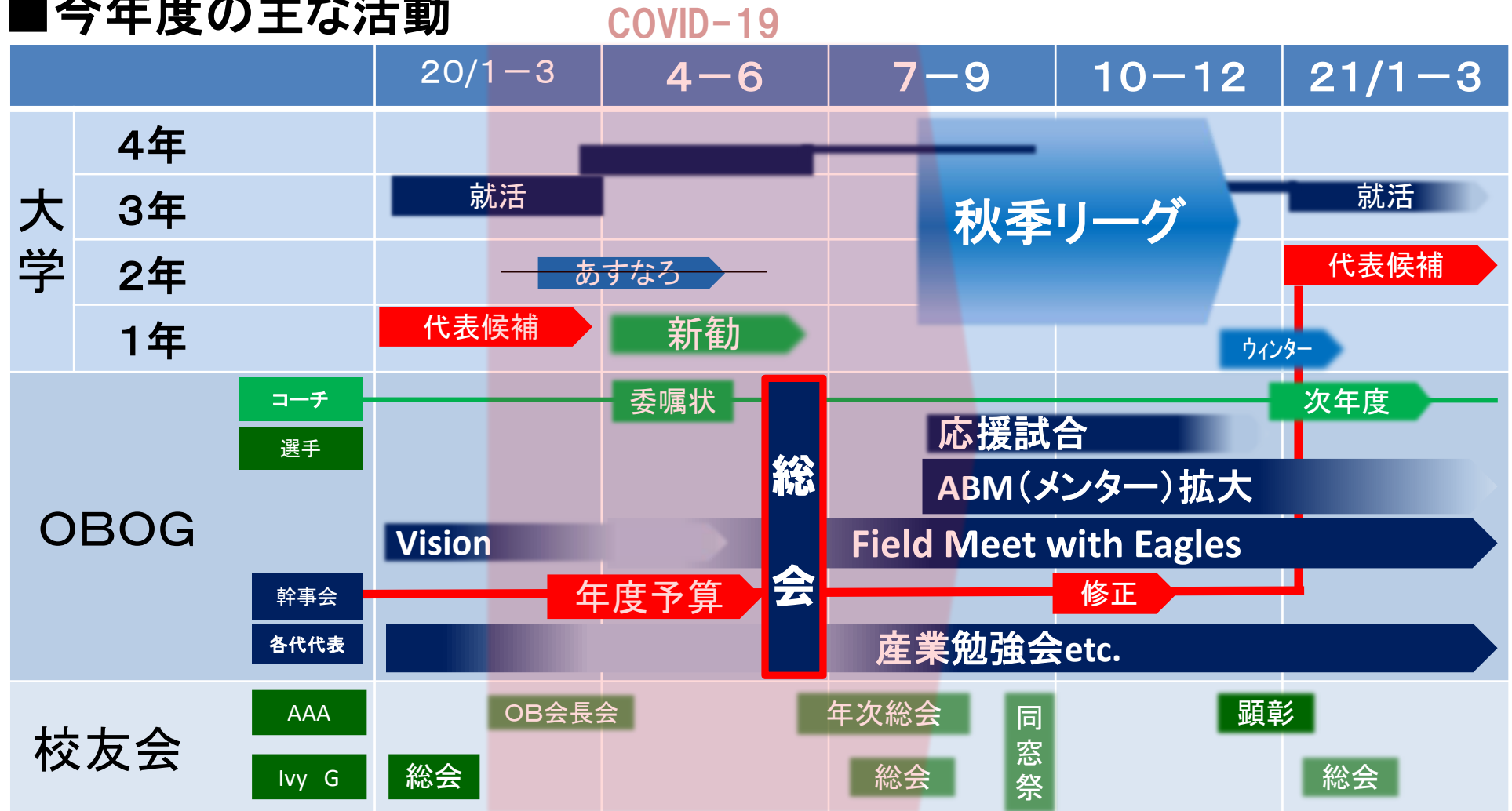
**年代代表やOBOGの総力を発揮し
岐路に立つ学生のエントリーシート作成支援といった
ABM(メンター)拡大策に予算充当する等
今年度は予め**使途を決めず**走りながら検討**

活動日程(案)

6月以降のイベント日程の多くが未定

使途の協議を続け修正予算で各種活動を少しでも補強

■今年度の主な活動



HC	✓ 関口 智久	青山学院大学(16期)	
OF	✓ 浅岡 大地	慶應義塾大学	ーファルコンズ
DF	✓ 山口 慈人	青山学院大学(29期)	
	✓ 松本 友佑	青山学院大学(30期) 全国強化指定選手	ーファルコンズ
G	✓ 鈴木 貴大	東京大学 全国強化指定選手	ーファルコンズ
FO	✓ 植田 凌央	青山学院大学(30期)	
staff	✓ 村上 典大	青山学院大学(21期)	

日本一を目指す体制作り

- ✓ 日本トッププレイヤーのコーチ就任
- ✓ 新たな役職の設置(FOコーチ、Staffコーチ)

日本トッププレイヤーのコーチ就任

- Eaglesの目指すべきビジョンAll box memberに賛同する日本トッププレイヤーをコーチに迎え入れる
- 最新の技術・戦術をチームに落とし込み、1部昇格、Final4、日本一への基盤を構築する

新役職の設置(FOコーチ、Staffコーチ)

- 現代ラクロスにおいてFOは高い専門性が求められ勝敗を大きく左右するポジションへと変化している
- 日本一の組織になる為には、選手強化だけでなくStaff体制も強化が必要となる

青山学院大学体育会ラクロス部

青山学院大学 体育会 ラクロス部 現役男子チーム

中山主将 蔵本副将、笠井主務、行川OB係 (ほか)

関口HC

浅岡 山口 松本 鈴木
植田 村上 各コーチ

現役女子

柴田HC

青山学院大学体育会ラクロス部 OB会

OB会長：温湯(1期)

各代表：

1期：高木	16期：大土井
2期：竹花	17期：中村
3期：三國	18期：青木(俊)
4期：梶原	19期：本田
5期：熊坂	20期：女川
6期：大原	21期：竹田
7期：松延	22期：福田
8期：長島	23期：日比
9期：黒崎	24期：根岸
10期：日高	25期：渡邊
11期：青木(恵)	26期：湊原
12期：江幡	27期：小山
13期：安本	28期：武藤
14期：内藤	29期：中川
15期：小倉	30期：未定

OB幹事会

幹事長：江幡(12期) **補佐**：竹花(2期)

幹事：加藤(11期)
青木(恵)(11期)
是永(12期)
安本(13期)
田中(雄)(13期)
中村(17期)

*社会人1~3年目は、幹事入り(18.3卒より)

総務Gr.：江幡リーダー(兼)/青木(恵)
渉外Gr.：中村リーダー/越智
会計Gr.：安本リーダー/加藤
強化支援Pjt.：是永リーダー
HP改善：OB会長(兼)
会計監査：田中(雄) 幹事

OG会長

篠

岩部(ほか)

I. 20年度 AGULAX-A活動方針のご説明

II. 会計報告 19年度実績・20年度予算

III. 決議 ～多くの質疑をお受けし回答後に～

OB会費が想定を下回り、現役支援を抑制 収支均衡

収入:¥745,402 支出:¥750,480 収支:▲¥5,078

◆収入 予算 ¥1,046,859 実績 ¥745,402 差異 ▲¥301,457

(単位:円)

No.	主な項目	当初予算	実績	差異	分析
1	前年度繰越金	¥487,603	¥487,603	¥0	※合計に含まず
2	OB会費	¥971,850	¥636,200	▲¥335,650	クレジットカード決済等、決済手段の拡充とフォローアップにより前年度比17%増を見込んでいたが、効果的な呼びかけやフォローアップが十分に行えず、前年度比23%減となった。
3	産業勉強会会費等	¥75,000	¥37,200	▲¥37,800	2018年度横ばいとしたが、▲¥57,800となった。
4	OB懇親会集金、利息	¥9	¥72,002	¥71,993	OB総会懇親会集金(当日全額支払い)、銀行利息
	合計	¥1,046,859	¥745,402	▲¥301,457	

◆支出 予算 ¥1,021,150 実績 ¥750,480 差異 ▲¥270,670

(単位:円)

No.	主な項目	当初予算	実績	差異	分析
1	現役チームの強化と支援	¥700,000	¥500,000	▲¥200,000	OB会費が想定を下回ったため、現役への¥200,000支出を執行せず
2	会員間の交流	¥35,000	¥20,000	▲¥15,000	講師代(¥10,000x2)のみ支出
3	渉外グループ活動費	¥42,000	¥39,000	▲¥3,000	アイビーグループ代表者会議
4	現役との親睦、他	¥244,150	¥191,480	▲¥52,670	OB総会懇親会(当日OBから集金)
	合計	¥1,021,150	¥750,480	▲¥270,670	

会計監査を実施した結果、適正に処理されていることを確認

青山学院大学体育会ラグロス部 OB会

OB会長 温湯 達也様

会計監査報告書

平成 31 年度青山学院大学ラグロス OB会 会計決算において監査を実施した結果、収入、支出とも正確に記帳整理されており、いずれも適正に処理されていることを確認しましたので、ここに報告いたします。

令和 2 年 6 月 1 日

会計監査 田中 雄一郎(13 期)

以上

◆今後の改善に向けた指摘事項

指摘事項	詳細
支出の根拠資料(領収書等)を全て残すこと	現金で受領したものは領収書を発行し、それを根拠資料として残す。(産業勉強会の参加費用等)
予算を超えるものは補正予算を立てること	乖離の大きいものについては、予算を立て直すのが望ましい。
執行率の確認をすること	目標である予算に対して、何%支出できたかを可視化するため。収入の目標に対しても同様。
支出の際の内部牽制体制を示すこと	支出の領収書などに確認した2名が押印するなど、根拠資料を残せるとよい。
マイナスとプラスを逆に表記	予算を超えた額は-、予算内の額は+で表すのが望ましい。

前年度実績75万円から縮小。修正予算で見直し

収入:¥700,000 支出:¥697,000 収支:¥3,000 (収支均衡)

◆収入 前年度実績 ¥745,402 予算 ¥700,000 差異 ▲¥45,402 (単位:円)

No.	主な項目	前年度実績	今年度予算	差異	分析
1	前年度繰越金	¥487,603	¥482,525	▲¥5,078	※合計に含まず
2	OB会費	¥636,200	¥680,000	¥43,800	銀行自動引き落としの導入により、確実に集金できる仕組みへ
3	産業勉強会会費等	¥37,200	¥20,000	▲¥17,200	
4	その他	¥72,002	¥0	▲¥72,002	OB総会懇親会費は即日集金→支払いのため、2020年度以降、計上しない
合計		¥745,402	¥700,000	▲¥45,402	

◆支出 前年度実績 ¥750,480 予算 ¥697,000 差異 ▲¥53,480 (単位:円)

No.	主な項目	前年度実績	今年度予算	差異	分析
1	現役チームの強化と支援	¥500,000	¥500,000	¥0	現時点のOB会費に見合った支援額 OB会費が増加次第、現役支援を拡大させる
2	会員間の交流	¥20,000	¥20,000	¥0	産業勉強会講師代
3	渉外グループ活動費	¥39,000	¥42,000	¥3,000	校友会、OB連合会との関係性維持
4	現役との親睦、他	¥191,480	¥135,000	▲¥56,480	OB総会懇親会費は即日集金→支払いのため、2020年度以降、計上しない
合計		¥750,480	¥697,000	▲¥53,480	

OB会費の支払い → 銀行自動引き落としの導入

2019年度よりクレジットカード支払い等、決済手段の拡充を実施

利用者からは「支払いが楽になった」と好評だったが・・・

OB会費の増加にはつながらず

なぜ？

毎年支払い手続きを行うOBの手間

若手OBからの支援が得られていない

定期的な支払いを可能に

卒業時に定期支払いを登録（任意）

OB会費銀行自動引き落としの導入へ

銀行自動引き落とし

◆ 銀行自動引き落としの概要（日本システム収納の口座振替システムを利用しています）

- 紙の書類、捺印は不要
- 都市銀行、地方銀行、信託銀行、ゆうちょ銀行など約1,200の金融機関を利用可能
- パソコン、スマホからの登録で設定可能（登録する銀行口座の情報をご準備ください）
- 7月27日、12月27日の年2回自動引き落としを実行
- 1回あたり、¥5,000の引き落とし（¥10,000/年）
- 個別の金額変更も可能（OB会会計（※）へご連絡ください）
- やめたい場合はご連絡いただいた次の引落としより停止（OB会会計（※）へご連絡ください）
- 手数料は請求1回あたり¥7,500 + (¥35 x 口座数) + (初回のみ（*）¥300 x 口座数)

*パソコン、スマホからの口座認証時（初回）のみ¥300/1口座が必要

※OB会会計 安本 憲司（13期） kenji.yasumoto.57@gmail.com

◆ 登録はこちらから！

https://www.nss-jp2.com/page_ex.jsp?CONTROLID=KTS0960&BUSINESSID=initDisp&DISPLAY_KEY_param=2I22eZXZt4luZX



引き続き、これまでの決済手段によるOB会費支払いも可能です

クレジットカード支払い等

画像はイメージです



AGULAX-A

青山学院大学ラクロスOB会

HOME ABOUT CONTACT



OB会費 ¥5,000

OB会費 5,000円

¥5,000



OB会費 ¥10,000

OB会費 10,000円

¥10,000



OB会費 ¥1,000

OB会費 1,000円

¥1,000

〈可能な決済手段〉

- ✓ クレジットカード
- ✓ コンビニ・Pay-easy決済
- ✓ キャリア決済
- ✓ 後払い決済

*購入者情報に期を明記ください

銀行振込

銀行振り込み

三井住友銀行 つつじヶ丘支店 普通預金 口座番号 1826044

青山学院大学体育会ラクロス部 OB (OG) 会 会計 安本 憲司

*振込時は期・名前を明記ください (例 #11 アベイチロー)

I. 20年度 AGULAX-A活動方針のご説明

II. 会計報告 19年度実績・20年度予算

III. 決議 ～多くの質疑をお受けし回答後に～

1. 2020年度会計予算

- ・2020年度の予算に関する承認

OB会費自動引き落としと Eagles強化支援のお願い

'20 主務 笠井 ことね

目次

1. 現状の課題
2. 原因と現状分析
3. 課題への対応
4. 現在そして未来のEAGLES強化のため注力したい項目

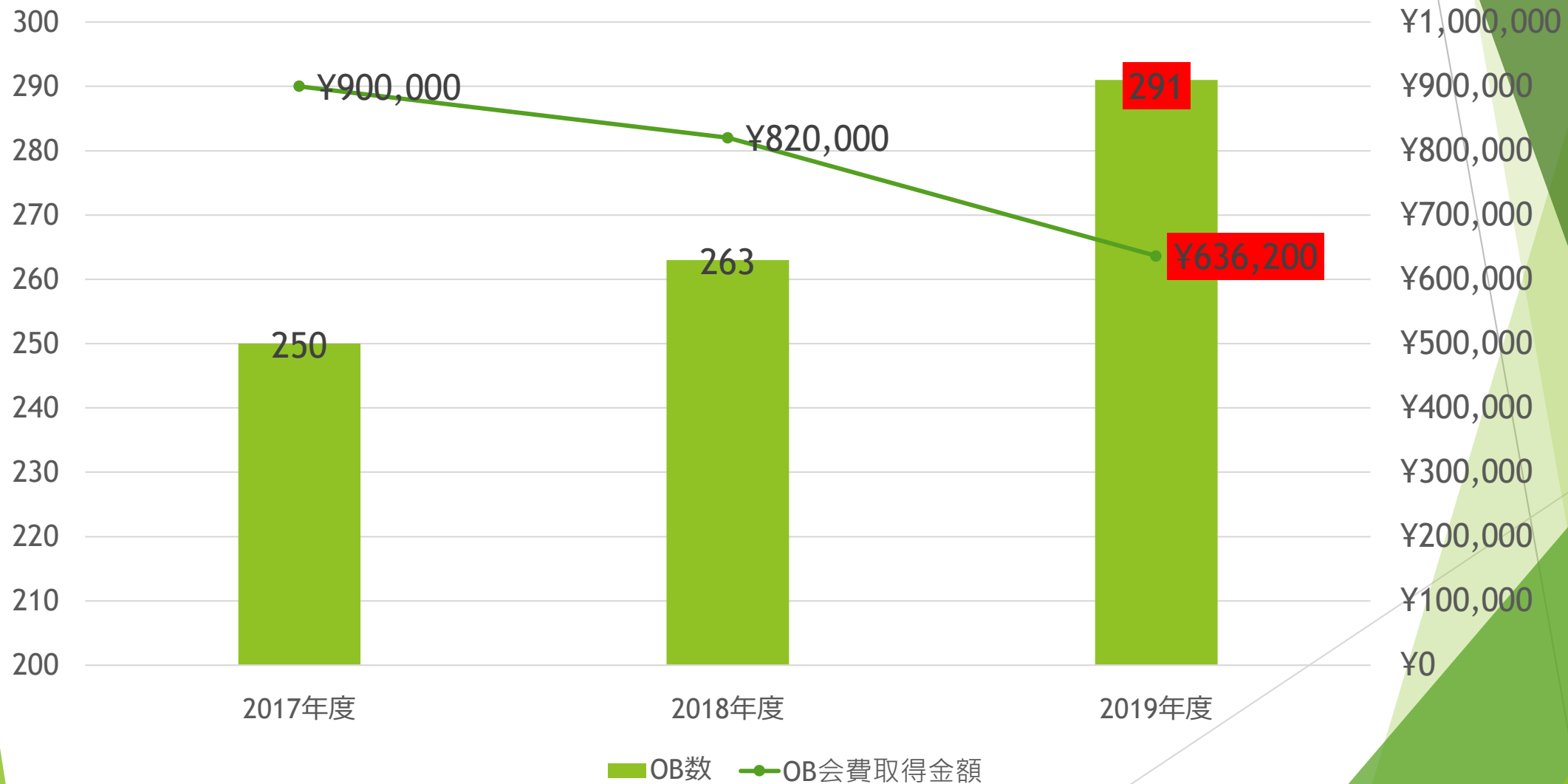
1. 現状の課題

▶ OB人数とOB会費取得金額が**反比例**

→ 今後の金額減少を食い止める早急な対応が必要

1. 現状の課題

OB数とOB会費取得金額推移



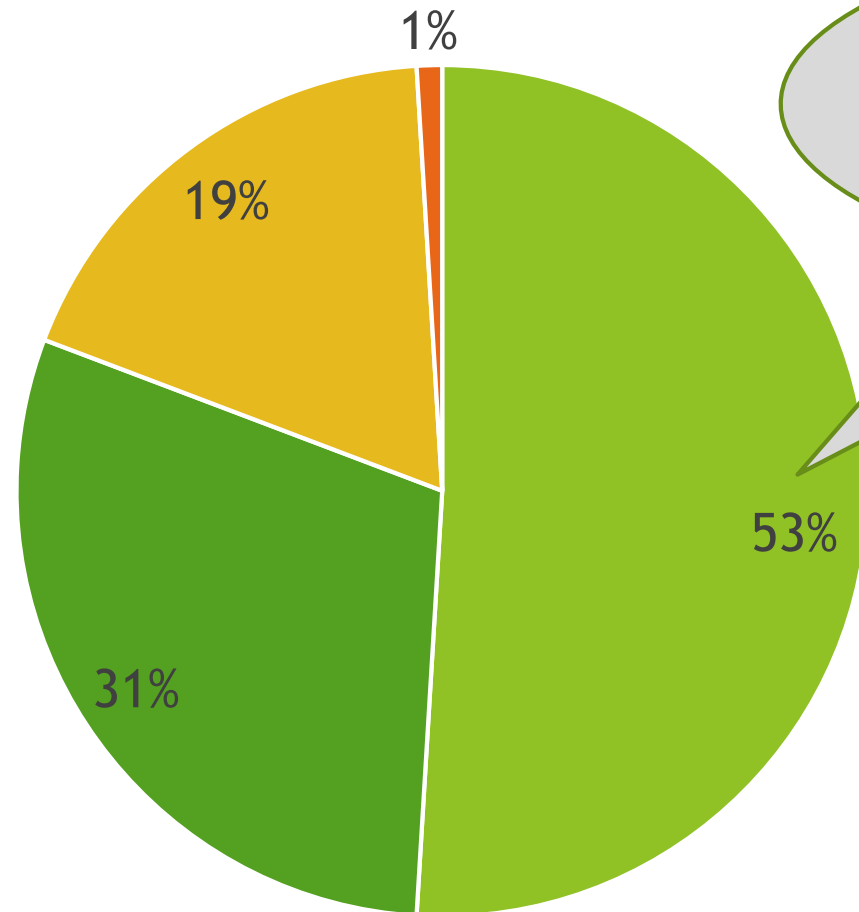
2. 原因と現状分析

- ▶ 支払いコスト
- ▶ 支払日の無指定

2. 原因と現状分析

▶ 支払いコスト

OB会費支払い手段



約半数が低コスト手段を選択

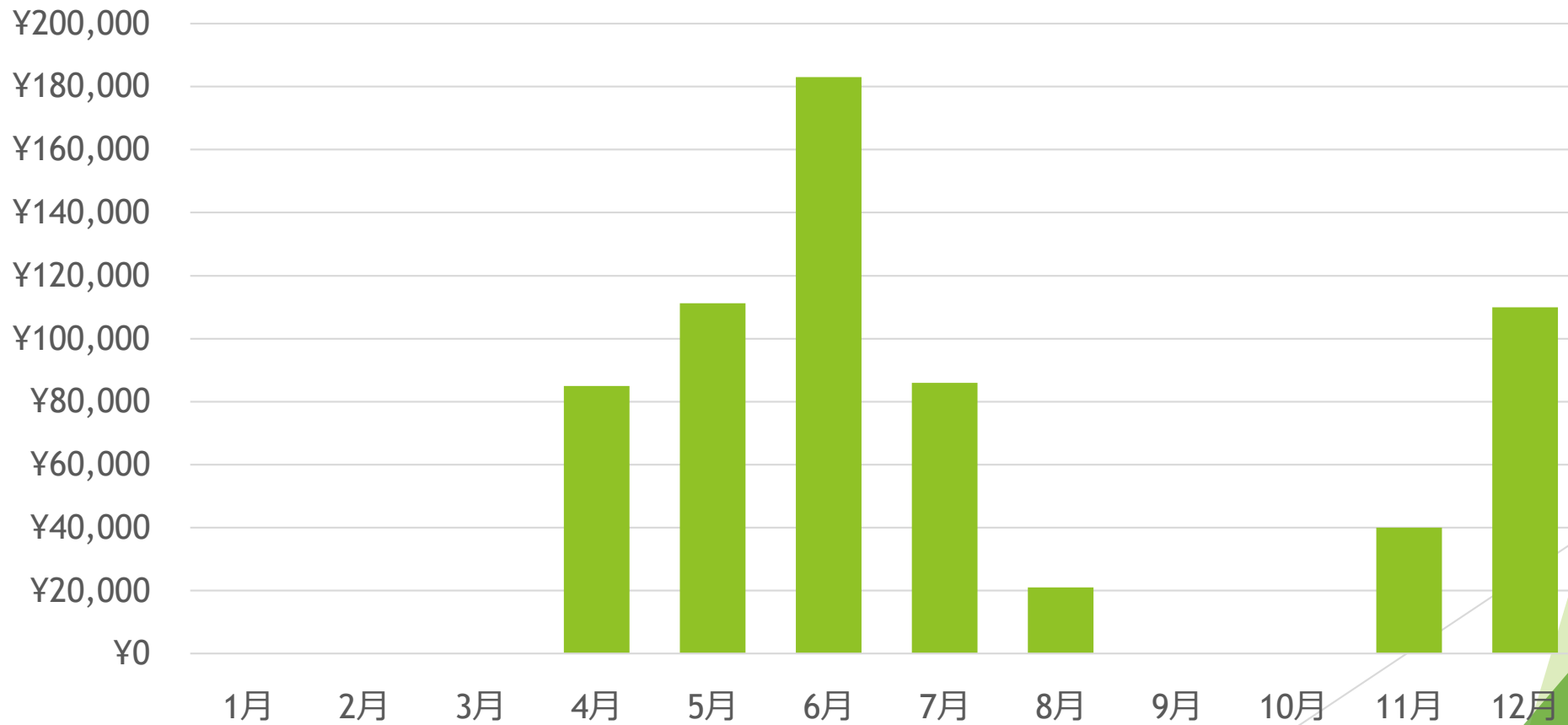
■ クレジットカード決済 ■ 銀行振込 ■ 現金受領 ■ キャリア決済

(支払い件数により集計)

2. 原因と現状分析

▶ 支払日の無指定

月別OB会費支払い額推移



2. 原因と現状分析

▶ 支払日の無指定

- ・ 振り込まれる額のムラが激しい
 - 現役支援金を前提とした**予算**作成不可
 - 具体的な**EAGLES強化計画**作成不可

3. 課題への対応

【従来】

クレジットカード決済・銀行振込
現金受領・キャッシュ決済



自動引き落とし 導入

3. 課題への対応

▶ 自動引き落としシステム概要

- ・ 企 業 : 日本システム収納
- ・ 引き落とし日 : **7月27日 / 12月27日**
- ・ 引き落とし額 : **¥5,000/回**

3. 課題への対応

▶ メリット

- OB会費振り込みの簡略化
- 現役支援金額の安定化
- OB増加に伴い現役支援金額が増える仕組みの構築

⇒現在そして未来のEAGLES強化

4. 現在そして未来のEAGLES強化 のために注力したい項目

▶ **フィジカルの強化**

→ プロテイン購入/外部トレーナーの練習参加回数増加

▶ **合宿回数の増加**

4. 現在そして未来のEAGLES強化のために注力したい項目

▶ フィジカルの強化

○ プロテイン購入

- 目的： 1) 練習後のプロテイン摂取の**習慣化**
2) **増量と筋肉量増加**のサポート
3) 部員の**経済的負担を減少**

金額： **¥ 600,000** (¥10,000×6×10)

内訳： ¥10,000/袋 (平日練習2回分)

平日練習：12回/月 → 6袋/月

練習月：10カ月/年 (オフ期間除く)

4. 現在そして未来のEAGLES強化のために注力したい項目

▶ **フィジカルの強化**

○ **外部トレーナーの練習参加回数増加**

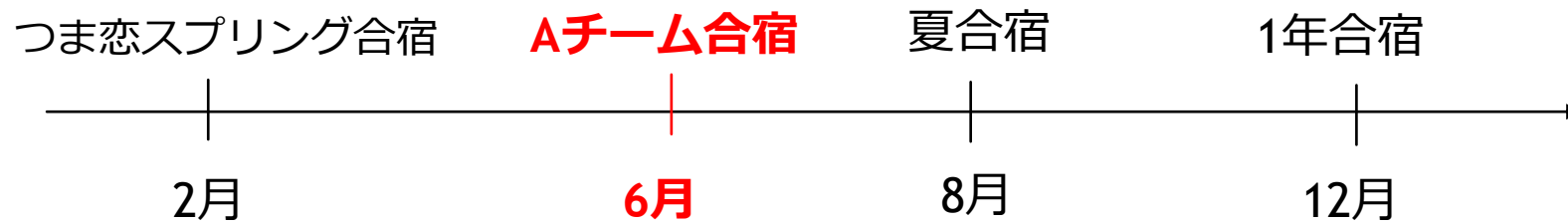
- 目的：1) **フィジカルデーの実施**
2) **けが人のリハビリサポート**
3) **専門的な知識の吸収と還元**

金額：¥500,000/年

(現在：2回/月→**4回/月 以上**へ増加)

4. 現在そして未来のEAGLES強化のために注力したい項目

▶ 合宿回数の増加



【Aチームのリーグ戦に向けた強化合宿】

目的：中だるみを防ぎリーグ戦への徹底的な準備

金額：約¥550,000（約¥19,000/人）※2017年参考

人数規模：約30人（プレイヤー・STF・コーチ）

期間：2泊3日

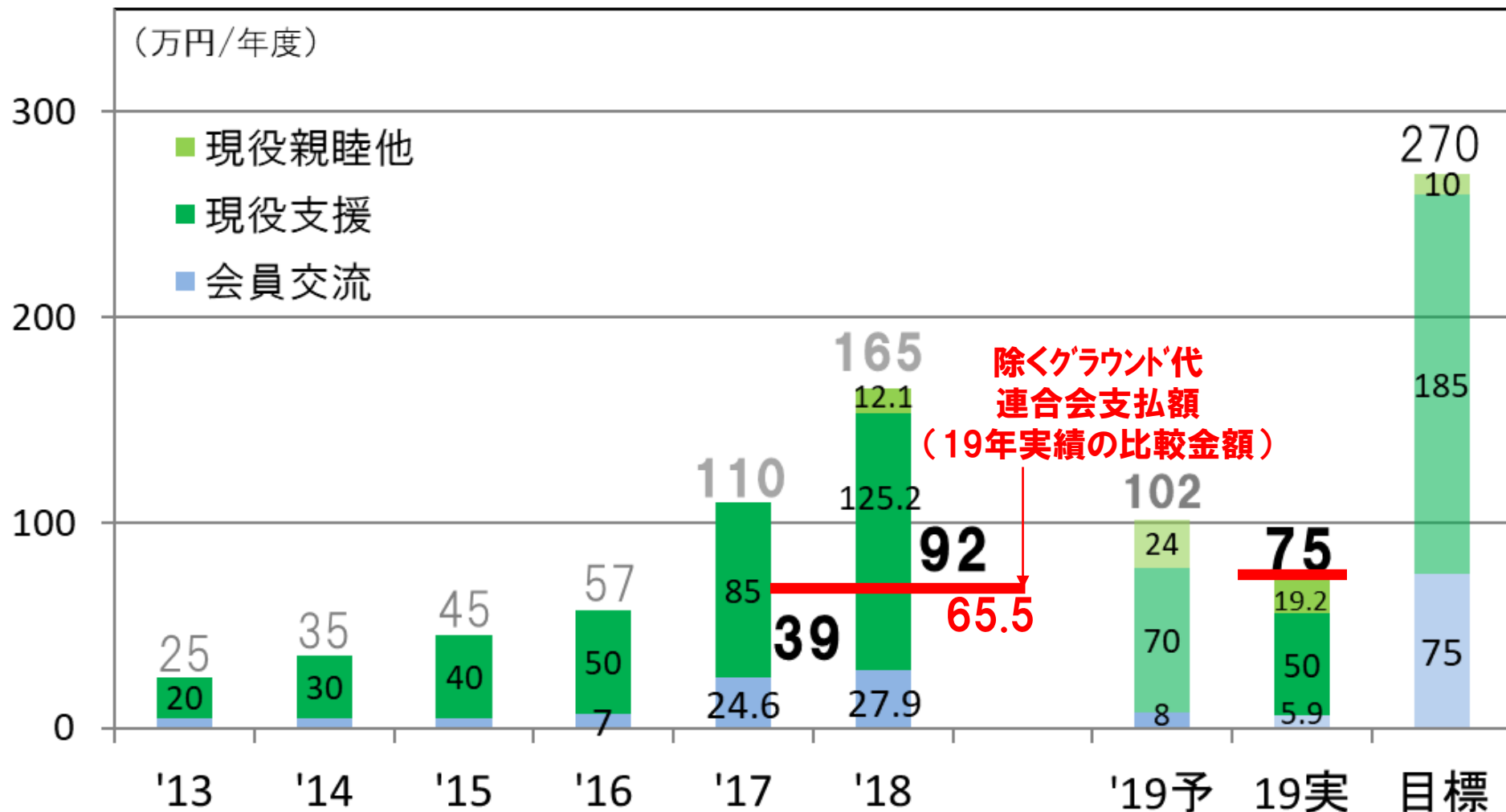
内訳：	宿泊代	¥7236/人 × 30
	バス・高速代	¥230,580
	保険代	¥500/人 × 30
	グラウンド代	¥51,840（2日分）
	その他雑費	¥5,000



【参考：各グループ取組状況】

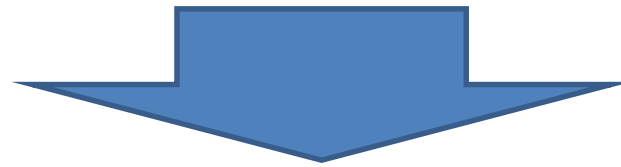
年度別支出金額推移

グラウンド代等除く支出65.5万円(17-18年度平均)から微増



強化支援PJTより

- ✓ 新型コロナウイルスにより2020年度ラグロスリーグ戦の実施は不透明
- ✓ 徐々に社会活動は再開しちえるが、新型コロナウイルスの第2波を懸念
- ✓ 特に冬に第2波感染が起こると社会生活に大混乱を引き起こす懸念あり
- ✓ 「2020年9月入学」論は一旦収束。9月新学期論はまだ検討



シナリオ1: 早期に収束宣言し、夏以降、リーグ戦を実施

シナリオ2: 収束せず、リーグ戦が中止

- ✓ ただし、卒業時期が延期(9月新学期の2020年度適用)があれば、2021年春にリーグ戦実施の可能性(文部科学省で検討中)

総務グループの2019年度取り組み実績

取り組み(1) 2019年度は、7月と1月と計2回の産業勉強会を開催



※産業勉強会より、参加費合計37,200円の寄付

(内訳: 参加費17,200円、講師からの寄付金20,000円)

取り組み(2) 2018年3月、就活支援メンター制度(ABM)を立ち上げましたが、
現役生のES添削や就活全般の支援を実施致しました。



取り組み(3) 2019年12月、個人情報保護方針を制定



※今後、OB会組織が大きくなるにつれて増えていくため、
OB様の個人情報管理に配慮し運営して参ります。



新型コロナの影響により、今年4月以降、青山キャンパスを利用できない状態が続いておりますが、オンライン形式による勉強会開催も検討して参ります。

第8回産業勉強会の実施結果サマリー

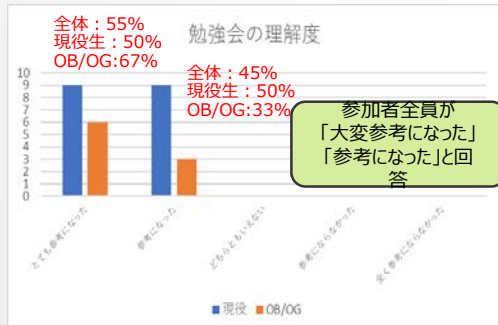
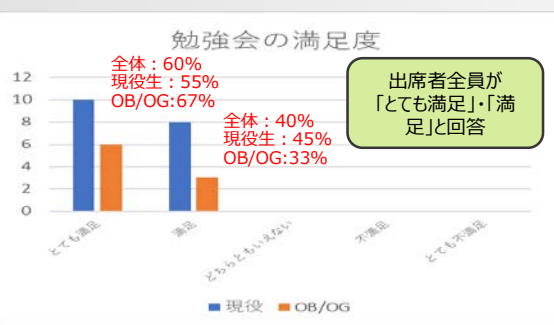
<実施概要>

日付	テーマ	講師	卒年	講演内容
2019/7/5	『新規事業を楽しむ！経営者という選択肢』 ～15年新規事業開発に携わってきた。大手の新規事業と、自分でやってみる新規事業の楽しみ方～	池松 邦倫	2005年卒 (第15期)	新規事業という創造は非常に楽しい。しかし、その過程は想像以上に不確実、計画通りなどまず不可能、暗中模索というストレスの連続。それでも自らを推し進める原動力は、成し遂げたいという熱意であり、そこにしか解はない。ただ、一度成功軌道に乗れば、途轍もないスピード、濃さで進んでいく、その高揚感、踏ん張った人にしか感じられないもの。ラクロスも同様、一部昇格を本気で信じているか？自らがそれに寄与する熱意があるか？成功軌道に乗るかは、全員が目の中のやるべきことを、熱意を持って肅々とるかどつか、本気で信じて前に進もう、その先に感じたことのない高揚感が待っている。

<出席者からのアンケート結果>

※有効回答者数；27名 内訳) 現役男子Mgr.18名、OB9名の計27名 ※無回答1名

<勉強会の風景>



<参考資料の一部抜粋>

お話しする流れ

はじめに	池松について
第1章	原点
第2章	新規事業の世界へ
第3章	成功体験
第4章	起業
おわりに	新規事業の楽しみ方



事務局からの総括

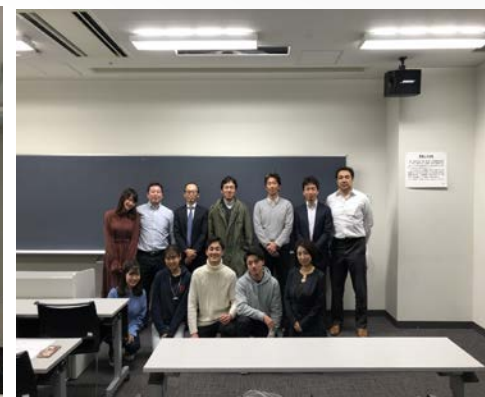
- ✓ 第8回は、株式会社ハイアウトの代表取締役社長として、経営の第一線で活躍されている池松さんに講師となっただき、「新規事業」をキーワードに、その“楽しさ”・“難しさ”をすべて実体験に基づいた話を織り交ぜながら語って頂きました。人材系コンサル会社での経験、新規事業専門コンサル会社での経験、起業後から現在に至るまでの経験を詳細にケーススタディを交えて語って頂いた内容は、どれも興味深く、本やインターネットでは得られない知識・経験談で現役・社会人にとって大変実のある話であったと感じております。仕事やラクロス部における取り組みに応用できる話も多数あり、現役生のアンケートからも、ラクロス部での活動で生かしていきたいとのコメントもございました。印象的なワード・エッセンスとしては、「新規事業は楽しい、一方で、計画通りにいかず、コントロールもできない不確実性もあり、難しい。Try & Errorの連続である。だから成功したときの喜びは大きく、一度味わったらやめられない。しかし、新規事業は一人ではできない、One for All, All for Oneの精神が非常に重要」
- ✓ 現役生は、1～3年生を中心に19名も参加頂き、事務局合わせて30名を超える青学ラクロス現役・OBが集まり、活発な質疑応答交えて、有意義な勉強会となりました。経団連の就活解禁日の制限が撤廃となることもあり、若手現役生の多くが、早い段階で仕事や就職活動に対して、関心が高くなっているものと実感しました。

第9回産業勉強会の実施結果サマリー

<実施概要>

日付	テーマ	講師	卒年	講演内容
2020/1/22	Cool Japan?日本のコンテンツを北米に	鈴木 寛	1992年卒 (第2期)	インターネットが普及する前の1990年代は、紙媒体を通じた情報収集が主流だった。新卒から3年間は、当時紙媒体の中でも飲食店や人気スポーツ等の情報源として人気を博した、週刊「Tokyo Walker」を担当し、当初7万部だった発行部数を50万部まで大幅増刷に成功。その後は新規開拓部隊に配属され様々な経験・成功体験を経たのち、2014年よりLA海外赴任。LAにおいて人脈が無い中で、孤軍奮闘し、米国においてアニメ業界普及に奔走。帰国後もアニメコンベンションへの出展やDNPの海外展開をミッションに尽力。 ※紙媒体が主流だった時代からWindows95の誕生とインターネットインフラ環境が整備されていく中で、ネット媒体が急速に成長。マンガ市場においては、2019年、海外マンガの売り上げが日本の売り上げを抜き、電子マンガが紙媒体のマンガの売り上げを抜く時代に突入した。

<出席者からのアンケート結果> ※有効回答者数; 11名 内訳) 現役男子Mgr.5名、OBOG6名の計11名



<参考資料の一部抜粋>

「Tokyo Walker」の担当→新規開拓→LA駐在→アニメビジネスの拡大

入社から今までの軌跡

新人から3年目まで



担当はTOKYO WALKER



Anime Expoの運営団体と懇意

Cool JAPANをビジネスにする和金稼ぎできるかも



事務局からの総括

- ✓ 大日本印刷 (DNP) でご活躍されている、鈴木寛さんに講師になって頂き、「Cool Japan?日本のコンテンツを北米に」というタイトルで勉強会を開催。印刷業が主たる事業のDNP様で、新卒で担当されたTokyo Wikerを担当されていた時代の苦労話に始まり、その後の新規開拓経験、海外LA駐在経験など、実体験ベースのリアルな話を話して頂きました。
- ✓ LA駐在でキッカケとなったアニメ産業のビジネス構造についても分かり易く解説していただき、大変勉強になりました。
- ✓ 北米におけるアニメ人気は高く市場規模も右肩上がり、講談社などの出版会社からコナミなどの玩具メーカーも参入しており、アニメから派生してできる複製物産業が「儲け」を得ているようです。
- ✓ 現役生にとってもアニメ・マンガというテーマの話だったようで、大変興味深く聞いて頂けたことがアンケート結果からも伺い知れました。

2020年度 取り組み強化ポイント

(1) 産業勉強会



オンライン方式による開催検討

※ただし、キャンパス利用許諾次第では、教室開催 & 懇親会も検討致します。

(2) 就活支援メンター制度 (ABM)



現役生の内定率100%、社会で活躍できる人材輩出

※新型コロナの影響により、就活で苦勞している現役生に対して、OB会からの組織的支援を検討していきます。
※皆様からのお力添えを宜しくお願い申し上げます。

(3) 事務局メンバーの募集



新メンバーの参画を募集しております。

★グランドデザイン3.0(仮) AGULAX—A ～2030年までのステージ別達成指針

ステージ①・②・③別に30年に向け**どういう状態**になっていきたいか
— どういう姿に自分が関わっていただきたいかを決め節目で見直していく



(25) 本学創立150周年

How ABM rise up
as an eagle ?

(26) 男子W杯@東京

(90) ★第1回全日優勝

(28) 五輪@LA

再び変化の時

2030ビジョン策定を通じ「なりたい姿」を想像し共有

**2030ビジョン策定 取組紹介
活動の厚さ広さ
試み**



OG含む600名の個性を呼び起こす仕掛け

■ワークショップ全景 - 8歳から59歳までの男女が参加



■ワークショップ結果

日時:2月16日(日)13:30~17:00 校友会A

参加者:14名

能登 安本 江幡 温湯

笠井ほか計3名(現役生)

林 洋平(13期OB 予備校講師)

原島様(ラクロス部 部長 弁護士)

戸嶋様(少林寺拳法 OB会長 元アサツデーケーイ役員)

増田様(体育会OBOG連合会監事)

内田様(能登さん友人 元コンサル 築地市場勤務)

江幡さん奥様(銀行員 ラクロス興味なし)

能登さん長男ヒロくん(小3 8歳)

■各世代の困り事 — ペルソナ

G1(30代 商社マン)

時間ない 将来不安 自分の強みが分からない キャリアが不透明
ジェネラリストで専門性不足 リーダーシップでなんだろう メタボ気味
家族の時間が取れない 映画見たい 海外行きたい
結婚どうしようか悩む 子育てが気になる 嫁の機嫌をとる
このまま今の会社に勤めていいか不安
いつ地方に転勤させられるか不安 海外勤務したいが希望が通らない

G2(44代 女性・主婦・受験生子供いる)

自分の時間ない 子供の生活態度が良くない 朝起きれない
旦那帰宅遅い 子供の教育・進学が心配

G3(20代 学生)

余裕がない 勉強ついていけない ラクロス道具重い
電車に座れてラッキー バイト減らせないかな お金がない
社会人になると仕事覚えるのが大変 社会人のマナーが面倒くさい
将来海外勤務したいができるだろうか

■解決案

G1(林) タイトル名:ブランク 悩み:夢を叶えたい・どうするか

提供価値: **夢ファンド立ち上げ** + 絵

同じような夢をもつ人が集まり ビジネスの可能性を探り
外部に伝え出資してもらい 海外と日本の懸け橋になる
青学の海外ネットワークを駆使

G2(笠井)

タイトル名:おしゃれスポット青山をきれいにしして心もきれいにしちゃおう

悩み:子供の資質や生活態度に関する悩み

提供価値:**子育てに悩むOBOGが子供と一緒にボランティアに**

参加することで良い人になる + 絵

渋谷や表参道を清掃しきらきらさせてまちところをきれいにする

G3(原島) タイトル名:ブランク 悩み:時間が足りない

提供価値 **バイトを減らして使える時間を増やす** + 絵

ラクロスアプリ・動画掲載 つながんないー 選手掲載しファン増やす
社会で活躍

校友会から新人賞・ベストクリエイティブ賞のW表彰(7月)



青山学院校友会

AOYAMA GAKUIN ALUMNI ASSOCIATION

青山学院校友会TOP > アイビーグループ >

青山学院大学体育会ラクロス部OB(OG)会

文字の大きさ

サイト内を検索します

アイビーグループ

青山学院大学体育会ラクロス部OB(OG)会

このサイトでは、青山学院大学体育会ラクロス部OB(OG)会の活動についてお知らせしています。



メニュー	Menu
TOPページ	
活動報告	
活動予定	
広報	
イベント情報	
会則・個人情報保護方針	
AOYAMA VISION	
AGU EAGLES 由来	

新着情報 News

お知らせ

STAY HOME PROJECT～青山学院フィ

会員の皆様 青山学院フィットネスセンターのSTAY
↓ <https://www.city.shibuya.tokyo.jp/bunko>
都のGW期間中...

日本ラクロスヘッメッセージ - ドン

日本ラクロスヘッメッセージ - ス

二〇一八年度ホームページアワード

表彰状

新人賞およびベストクリエイティブ賞

青山学院大学体育会
ラクロス部OB(OG)会 殿

貴会は広報手段としてホームページを有効に活用し閲覧数の増加等、活性化において卓越した成果をあげられました。よってその貢献を讃えここに表彰します。

二〇一九年六月二十九日
青山学院校友会
会長 相川 和宏

アクセスは校友会全体の4位。滞在時間が長い特徴あり

閲覧状況(2018.6.1～2020.3.31累計)

ページタイトル ?	ページビュー数 ? ↓	ページ別訪問数 ?	平均ページ滞在時間 ?	閲覧開始数 ?	直帰率 ?	離脱率 ?	ページの価値 ?
	672,157 全体に対する割合: 100.00% (672,157)	509,242 全体に対する割合: 100.00% (509,242)	00:00:53 ビューの平均: 00:00:53 (0.00%)	198,629 全体に対する割合: 100.00% (198,629)	52.95% ビューの平均: 52.95% (0.00%)	29.55% ビューの平均: 29.55% (0.00%)	\$0.00 全体に対する割合: 0.00% (\$0.00)
1. 青山学院校友会	45,010 (6.70%)	35,569 (6.98%)	00:00:59	28,014 (14.10%)	33.93%	31.78%	\$0.00 (0.00%)
2. 青山学院大学卓球部OB・OG会_青山学院校友会	37,874 (5.63%)	29,292 (5.75%)	00:00:48	13,617 (6.86%)	56.37%	36.64%	\$0.00 (0.00%)
3. バレーボール部OB・OG会 緑橋会_青山学院校友会	33,812 (5.03%)	26,806 (5.26%)	00:01:08	13,543 (6.82%)	57.96%	40.01%	\$0.00 (0.00%)
4. 千葉県東葛支部_青山学院校友会	30,920 (4.60%)	21,407 (4.20%)	00:01:03	5,233 (2.63%)	33.35%	18.61%	\$0.00 (0.00%)
5. 青山学院大学体育会ラクロス部OB(OG)会_青山学院校友会	21,312 (3.17%)	16,248 (3.19%)	00:01:22	7,304 (3.68%)	47.10%	34.47%	\$0.00 (0.00%)
6. 青山学院大学ESS・OB会_青山学院校友会	16,424 (2.44%)	12,829 (2.52%)	00:00:49	6,119 (3.08%)	67.17%	37.54%	\$0.00 (0.00%)
7. 中央支部_青山学院校友会	15,368 (2.29%)	10,900 (2.14%)	00:00:50	2,779 (1.40%)	52.93%	21.25%	\$0.00 (0.00%)
8. 大学機械工学科・機械創造工学科同窓会_青山学院校友会	15,115 (2.25%)	10,915 (2.14%)	00:00:51	3,165 (1.59%)	46.64%	20.72%	\$0.00 (0.00%)
9. 女子短期大学同窓会_青山学院校友会	13,231 (1.97%)	9,491 (1.86%)	00:00:42	3,822 (1.92%)	28.07%	21.71%	\$0.00 (0.00%)
10. 横浜支部_青山学院校友会	13,155 (1.96%)	9,056 (1.78%)	00:00:48	1,739 (0.88%)	39.68%	16.97%	\$0.00 (0.00%)

1Newsあたりアクセス数は100超/件で安定も目標未達

